



平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月7日

上場取引所 東

上場会社名 マニー株式会社

コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 高井 壽秀

問合せ先責任者 (役職名) 執行役

(氏名) 高橋 一夫

TEL 028-667-1811

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	2,894	7.4	940	1.9	1,061	5.0	695	18.5
26年8月期第1四半期	2,693	30.3	922	47.3	1,010	48.3	587	37.8

(注)包括利益 27年8月期第1四半期 1,301百万円 (107.7%) 26年8月期第1四半期 626百万円 (51.6%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	63.03	—	—	—
26年8月期第1四半期	53.21	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
27年8月期第1四半期	26,659	—	24,182	—	90.7	—
26年8月期	26,285	—	23,370	—	88.9	—

(参考)自己資本 27年8月期第1四半期 24,182百万円 26年8月期 23,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年8月期	—	33.00	—	39.00	72.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	39.00	—	39.00	78.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,966	9.0	1,905	△2.2	1,914	△7.3	1,250	△2.8	113.32
通期	12,686	10.9	4,292	10.1	4,314	6.8	2,805	7.6	254.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期1Q	11,879,000 株	26年8月期	11,879,000 株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	842,544 株	26年8月期	842,544 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期1Q	11,036,456 株	26年8月期1Q	11,036,473 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における医療機器業界は、先進各国では医療費抑制政策の厳しさが続いているものの先進医療の導入が進み、新興国では人口の増加及び経済発展に伴う医療インフラの整備が進んでいるため、全体としては引き続き市場の拡大を見込んでおります。一方、当社グループを取り巻く環境は、円安の定着化・進行及び日本経済の穏やかな改善傾向といった追い風はあるものの、新興国及び欧州経済の変調、グローバルレベルでの競争激化、病院のコスト削減を求めたグループ購買化等の影響を受け、依然として厳しい状況で推移しております。

このような環境下、当社グループにおきましては、為替の円安定着化・進行に加え、需要の拡大が見込まれる新興国市場において、中国の販売拠点 馬尼(北京)貿易有限公司(当社 100%出資)及びベトナムの販売拠点MANI MEDICAL HANOI CO., LTD. (当社 100%出資)を中心に現地マーケティングの強化を図り、ユーザーニーズの把握及び販売網の整備に努めた結果、アジアをはじめとする新興国市場への売上が好調に推移しました。

一方、生産面について、海外工場におきましては、ベトナムの生産拠点MANI HANOI CO., LTD. (当社 100%出資)は、品質向上と原価低減を実現するため、生産効率の改善及び顧客への直接出荷体制の確立に努めてまいりました。また、ミャンマーの生産拠点MANI YANGON LTD. (MANI HANOI CO., LTD. 100%出資)は、ベトナム生産拠点への一極集中を回避するため、生産能力増強及びISO13485の認証取得の準備を進めてまいりました。さらに、ラオスの生産拠点MANI VIENTIANE SOLE. CO., LTD. (MANI HANOI CO., LTD. 100%出資)は、社員の定着化・品質の安定化に努めてまいりました。国内工場におきましては、新製品の量産準備と並行して、海外生産拠点との連携強化に努めてまいりました。

開発面については、引き続き「世界一の品質」を実現・維持するための生産技術開発・既存製品改良研究を行うとともに、先進国での売上拡大を目指して継続的に新製品開発を進めております。当第1四半期連結累計期間中の新製品として、「カバー付眼科ナイフ」(サージカル関連製品)を発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 2,894百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は 940百万円(同1.9%増)、経常利益は 1,061百万円(同5.0%増)、四半期純利益は 695百万円(同18.5%増)となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

(サージカル関連製品)

円安効果に加え、品質評価の高い眼科ナイフの輸出が好調に推移したことから、売上高は1,043百万円(前年同期比 9.3%増)となりました。また、売上高が増加したことに加え、海外生産子会社での生産効率向上により売上原価率も改善したことから、セグメント利益(営業利益)は344百万円(同19.3%増)となりました。

(アイレス針関連製品)

前連結会計年度は好調に推移した海外大口顧客からの受注が低調であったことから、売上高は810百万円(前年同期比9.7%減)となりました。また、売上高が減少したことから、セグメント利益(営業利益)は、345百万円(同21.0%減)となりました。

(デンタル関連製品)

円安効果及び新興国市場におけるニセブランド品対策の浸透等により、リーマ・ファイル及びダイヤモンドの売上が中国をはじめ新興国で好調に推移したことから、売上高は1,039百万円(前年同期比23.6%増)となりました。また、売上高が増加したこと等から、セグメント利益(営業利益)は250百万円(同27.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ373百万円増加し、26,659百万円となりました。これは主に、現金及び預金が減少した一方、機械装置及び運搬具、投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ437百万円減少し、2,477百万円となりました。これは主に、未払費用が増加した一方、未払法人税等、賞与引当金が減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ811百万円増加し、24,182百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、平成26年10月8日付で公表しました数値から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が91,572千円増加し、利益剰余金が59,178千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,917,723	6,722,867
受取手形及び売掛金	2,037,859	2,047,693
有価証券	1,437,984	1,438,142
製品	956,105	1,039,229
仕掛品	1,690,807	1,736,247
原材料及び貯蔵品	1,001,501	1,067,641
繰延税金資産	233,229	101,639
その他	305,786	212,651
貸倒引当金	△3,127	△3,073
流動資産合計	14,577,871	14,363,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,160,766	3,236,731
機械装置及び運搬具(純額)	2,878,731	3,017,387
土地	1,146,656	1,146,656
その他(純額)	262,678	306,359
有形固定資産合計	7,448,832	7,707,135
無形固定資産		
ソフトウェア	8,483	11,103
その他	59,933	62,996
無形固定資産合計	68,417	74,100
投資その他の資産		
投資有価証券	3,919,488	4,238,010
繰延税金資産	5,885	13,107
保険積立金	257,143	256,921
その他	8,315	7,406
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	4,190,804	4,515,418
固定資産合計	11,708,054	12,296,654
資産合計	26,285,925	26,659,695

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	114,290	125,717
未払金	579,351	509,613
未払費用	191,588	414,018
未払法人税等	767,791	243,720
賞与引当金	387,749	182,860
その他	186,698	173,928
流動負債合計	2,227,470	1,649,858
固定負債		
繰延税金負債	424,315	481,840
役員退職慰労引当金	79,620	76,210
退職給付に係る負債	164,919	250,596
その他	18,900	18,899
固定負債合計	687,755	827,547
負債合計	2,915,225	2,477,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	988,731	988,731
資本剰余金	1,036,311	1,036,311
利益剰余金	22,696,468	22,902,491
自己株式	△2,583,251	△2,583,251
株主資本合計	22,138,260	22,344,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	942,131	1,100,401
為替換算調整勘定	297,002	743,444
退職給付に係る調整累計額	△6,695	△5,841
その他の包括利益累計額合計	1,232,439	1,838,005
純資産合計	23,370,699	24,182,288
負債純資産合計	26,285,925	26,659,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	2,693,646	2,894,136
売上原価	1,019,638	1,074,431
売上総利益	1,674,007	1,819,704
販売費及び一般管理費	751,218	878,944
営業利益	922,789	940,759
営業外収益		
受取利息	3,635	4,116
受取配当金	5,500	13,385
投資事業組合運用益	7,088	4,832
為替差益	65,978	91,869
その他	5,939	6,777
営業外収益合計	88,142	120,982
営業外費用		
支払利息	36	36
その他	39	314
営業外費用合計	76	351
経常利益	1,010,855	1,061,391
特別利益		
保険解約返戻金	6,404	30
特別利益合計	6,404	30
特別損失		
固定資産除却損	136	60
役員退職慰労金	103,762	—
特別損失合計	103,899	60
税金等調整前四半期純利益	913,359	1,061,361
法人税、住民税及び事業税	183,574	238,515
法人税等調整額	142,567	127,222
法人税等合計	326,141	365,738
少数株主損益調整前四半期純利益	587,217	695,623
四半期純利益	587,217	695,623

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	587,217	695,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,656	158,270
為替換算調整勘定	△44,426	446,442
退職給付に係る調整額	—	853
その他の包括利益合計	39,230	605,565
四半期包括利益	626,448	1,301,189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	626,448	1,301,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	954,711	897,710	841,223	2,693,646	—	2,693,646
セグメント間の内部 売上高又は振替高	781	27,121	—	27,902	△27,902	—
計	955,493	924,832	841,223	2,721,549	△27,902	2,693,646
セグメント利益	289,109	437,379	196,300	922,789	—	922,789

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年9月1日至平成26年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,043,847	810,866	1,039,422	2,894,136	—	2,894,136
セグメント間の内部 売上高又は振替高	905	59,109	—	60,014	△60,014	—
計	1,044,752	869,975	1,039,422	2,954,151	△60,014	2,894,136
セグメント利益	344,992	345,408	250,359	940,759	—	940,759

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。